

達成状況評価書(平成26年度)

部局名:医学部附属病院

項目	コメント
附属病院に関する項目 (大学の年度計画:15~17)	<p>【年度計画の達成状況】 平成26年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】</p> <p>(1) 教育・研究面 平成26年度は、臨床応用へ向けた橋渡し研究を総合的に推進するための継続的な活動を行い、文部科学省橋渡し研究加速ネットワークプログラムの全拠点中最多となる4件の医師主導治験を新たに開始している。また、新規橋渡し研究として、治験外臨床研究を5件開始するとともに、多施設間臨床研究データ収集システムを利用して58施設と連携し、研究連携体制を強化している。 教育面においては、循環型の医師キャリア形成システムの構築・検証・改善を進めた結果、卒後教育開発センターにおける平成26年度の登録専攻医が341名の増加(計1,169名)となるなど、大学の年度計画の達成に貢献している。</p> <p>(2) 診療面 平成26年度は、平成26年4月にIVRセンターを設置し、院内のIVR(放射線診断技術の治療的応用)診療において関連部署が連携し、包括的な診断及び治療が可能な体制を構築している。また、集中治療体制の充実を目指して、平成25年度に手術室を増室した結果、平成26年度における手術件数が過去最多となり1万件を超えるなど(平成25年度:約9,500件)、成果が上がっている。</p> <p>(3) 運営面 平成26年度は、国際医療センターにおいて、インバウンド、アウトバウンド、教育・研究の3基盤において整備を進めており、カタールHamad Medical Corporationとの学術交流と共同研究に関する包括的合意の締結、国際医療を担う人材養成教育(全学共通教育「健康・医療イノベーション学」)のカリキュラム新設、医学系研究科特定講座「国際・未来医療学」講座の設置など、積極的に取り組み、大学の年度計画の達成に貢献している。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
5. 全体の項目に関する達成状況	<p>【中期計画の達成状況】 平成26年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p>